

長期ステロイド使用と出産後の再燃を経て皮膚症状がみられなくなった成人アトピーの経過 (34 歳 女性)

症例 ID：001-30-MY7 | 記録日：2004 年 5 月 1 日

1. 診断・治療前経過

幼少期から季節を問わずかゆみがあり、約 20 年間ステロイド外用薬を使用しました。23 歳頃には強いステロイド外用薬を約 2 か月使用しました。

外用薬変更後に全身の浸出液、皮膚のごわつき、顔面腫脹が出現し、別の治療を経て松本医院を受診されました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	幼少期から約 20 年間、アトピー症状にステロイド外用薬を使用しました。23 歳頃には強い外用薬を約 2 か月使用しました。
製品名	製品名は不明です。
強度	強い外用薬の使用歴があります。
使用期間	約 20 年間です。
中止時期	23 歳頃です。
来院前／後	来院前に長期使用歴があります。来院後は使用していません。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
幼少期～23 歳頃	長期外用	季節性の湿疹とかゆみにステロイド外用を続けました。
23 歳頃	リバウンド	頭皮、顔、耳、関節など全身から黄色い浸出液が出て、皮膚がごわつきました。
その後	治療開始	松本医院で煎じ薬と漢方入浴を開始しました。
妊娠中	一時中断	かゆみが減ったため、本人判断で治療を中断しました。
30 歳・出産後	再燃	汗疹、疲労とともに全身症状が再燃しました。
再燃後約 10 日	変化	漢方治療の再開後、強い状態から抜けました。
2003 年秋頃	経過後	煎じ薬や入浴剤を使用しなくても、全身のかゆみがみられなくなりました。

4. ピーク時期

ピークは、23 歳頃のリバウンドで全身から黄色い浸出液が出て顔が強く腫れた時期と、出産後に同様の全身症状が再燃した時期です。

5. 困りごと

- 全身の浸出液と顔面腫脹により、日常生活と就労が大きく制限されました。
- 妊娠・授乳中の治療継続に不安があり、一時中断しました。
- 出産後は育児疲労と暑さの中で再燃しました。

6. 経過のまとめ

出産後に再燃しましたが、治療再開約 10 日後には強い状態から抜けました。

2003 年秋以降は、煎じ薬や入浴剤を使用しなくても全身のかゆみがみられなくなりました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。